

第114回医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

E 問題 第 29 問

29 28歳の男性。ふらつきを主訴に家族に伴われて来院した。高校在学中に不登校となり、そのまま自宅2階の自室に引きこもるようになった。高校は退学となり、仕事には就かず1日中カーテンを閉め切ってオンラインゲームに熱中していた。食事は母親が自室の前に提供していたが偏食が激しい。3か月前から夜にコンビニエンスストアに出かける際に暗いところで歩行が左右にふらついていることに家族が気付いていた。立ちくらはみはなく、日中はトイレに行くときに見かけるのみだが、ふらつきはみられないという。喫煙歴と飲酒歴はない。眼瞼結膜に貧血はなく、心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部は平坦、軟で、肝・脾を触知しない。神経診察では眼球運動は正常で眼振を認めない。指鼻試験および膝踵試験に異常を認めない。不随意運動はみられない。腱反射は全般に低下しており起立閉眼で体幹の動揺が増強する。

ビタミンB₁₂とともにこの患者の症状の原因と考えられる不足栄養素はどれか。

- a 鉄
- b 銅
- c 葉酸
- d ビタミンD
- e マグネシウム

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理由)

設問の状況説明が不適切で正解が得られないため。